



令和元年12月2日
十日町市産業政策課

トオコン 2019 本選会を開催します

十日町市ビジネスプランコンテスト「トオコン2019」本選会を下記日程で開催します。
今年度は応募総数24プランの中から、「創業部門」「学生アイデア部門」それぞれの書類審査を通過した合計8プランが、本選会で最優秀賞を目指して競います。

また、トオコン開催10年の記念イベントとして「十日町市の起業と未来」と題し、審査員と起業家によるパネルディスカッションを開催します。

本選会は無料公開され、どなたでもご覧になれます。十日町市での創業や新分野への進出に向けた個人、企業、学生による積極的な取り組みについて広く報道くださいますようお願いいたします。

1 日 時

令和元年12月21日（土） 午後1時～5時

受付：午後0時30分～

本選会（学生アイデア部門）：午後1時30分～

本選会（創業部門）：午後2時20分～

パネルディスカッション「十日町市の起業と未来」：午後4時～

<パネリスト>

山田メユミ氏（(株) アイスタイル 取締役）

高山勝樹氏（(株) ものづくり学校 代表取締役）

永瀬俊彦氏（新潟ベンチャーキャピタル（株）代表取締役社長）

高木千歩氏（妻有ビール（株）代表取締役）

関口芳史（十日町市長）

2 会 場

十日町市千手中央コミュニティセンター（十日町市水口沢76番地7）

3 添付資料

別紙1 トオコン2019 本選会進出プラン・審査員一覧

別紙2 表彰、事業化に関する補助制度

別紙3 トオコン2019 審査員・パネリストプロフィール

■お問合せ先

十日町市産業政策課 商工振興係

担当：小堺 ☎025-757-3139（直通）

十日町市ビジネスコンテスト『トオコン2019』

本選会出場プラン一覧（発表順・敬称略）

部門	NO	出場者	プラン名
創業部門	1	弓削 朋子	縄文から現代、未来へつなぐ、十日町ガストロノミー
	2	森川 茶民	農業機械向けのAI ソフトウェア開発
	3	高橋 愛	成年後見・終活サポート事業 ～最期まで自分らしく安心して生きることができるまちを目指して～
	4	福嶋 恭子	6次産業化を応援することを目的としたチャレンジ加工施設の建設
	5	中島 弘智	人と自然が共に育ちあう村を目指して
学生アイデア部門	6	新潟大学 JAMUSUKE (代表 池田 悠輔)	美人なめこ
	7	京都産業大学 松ゼミ A チーム (代表 齋藤 竜希)	<small>とうろうさい</small> 冬籠祭～雪の華～
	8	専修大学 遠山ゼミナール (代表 池田 駿)	火焰型土器アイス学会

審査員名簿（順不同・敬称略）

	組織名・役職	氏名
企業経営者枠	株式会社アイスタイル 取締役	山田 メユミ
	株式会社ものづくり学校 代表取締役	高山 勝樹
金融機関枠	株式会社第四銀行 営業本部 法人グループ・地域開発グループ 担当部長	土田 直樹
創業支援事業者枠	新潟ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役社長	永瀬 俊彦
	公益財団法人にいがた産業創造機構 戦略アドバイザー	田中 聡子
—	十日町市長	関口 芳史

「トオコン2019」の表彰・事業化に関する支援制度等について(令和元年度時点)

1 賞金・事業化補助金

賞の種類	受賞者数等	賞金等	「トオコン2019」にて提案したプランにおいて 事業化した場合の補助金
最優秀賞	創業部門 から1名	10万円	【継続】上限300万円(補助率:3/4) 【継続】ふるさと納税制度を活用した クラウドファンディングによる資金調達 (寄付額を全額補助金として交付)
優秀賞	創業部門 から1名	5万円	【継続】上限100万円(補助率:3/4) 【継続】ふるさと納税制度を活用した クラウドファンディングによる資金調達 (寄付額を全額補助金として交付)
学生アイデア 部門賞	学生部門 から1名	3万円	【継続】上限30万円(補助率:3/4) ※市内事業者が学生部門受賞プランにより 事業化する場合
(未入賞) 提案プラン	—	—	【継続】上限30万円(補助率:3/4) 【継続】ふるさと納税制度を活用した クラウドファンディングによる資金調達 (寄付額を全額補助金として交付) ※事業化に係る経費の総額が 300万円以上のもの

2 その他の制度

- ①十日町市インキュベーションオフィスの利用(5,000円/月)
- ②専門家(中小企業診断士等)の経営指導(無料・月1回)

トオコン 2019 審査員・パネリストプロフィール

(順不同)

■山田メユミ氏 (株式会社アイスタイル 取締役)

化粧品メーカーで商品開発や新ブランド立ち上げに従事。

在職中に趣味で始めたメルマガへの反響をもとに、1999年12月、女性に大人気のコスメ情報サイト「アットコスメ」を立ち上げ、(株)アイスタイル共同創業。2012年東証一部上場。現在も同社取締役を務める。

『Forbes JAPAN WOMEN AWARD 2017』において、個人部門で「グランプリ」を受賞。

■高山勝樹氏 (株式会社ものづくり学校 代表取締役)

2004年 東京都世田谷区の廃校となった中学校校舎をリノベーションし「IID 世田谷ものづくり学校」の運営をスタート。都内初の民間企業による廃校活用事例となる。

2015年 新潟県三条市に「三条ものづくり学校」を設立。三条の地場技術にデザインやアイデアを加え、三条のものづくり産業の発展に寄与する拠点を目指す。

■土田直樹氏 (株式会社第四銀行 営業本部 法人グループ・地域開発グループ 担当部長)

妙高市(旧新井市)生まれ。1989年に大学卒業後(株)第四銀行に入行。

1997年に新潟県に出向し「新潟県大連経済事務所」設立に従事。

2010年から2014年「第四銀行上海駐在員事務所」開設及び初代所長を務め、海外駐在での企業支援を延べ3回約7年間実施。

営業本部では、創業支援部門を有する法人グループ及び地域開発グループを担当。

■永瀬俊彦氏 (新潟ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役社長)

2007年事業創造キャピタル(株)を設立し、その後代表取締役に就任。

2014年新潟ベンチャーキャピタル(株)の代表取締役社長に就任。ハンズオン型ベンチャーキャピタルとして新潟のベンチャー企業を中心に投資・支援の活動を行う。

東京在住の新潟出身者人脈の拡大を行いUIターンを推進し、新潟の地方創生に取り組む。

■田中聡子氏 (公益財団法人にいがた産業創造機構 戦略アドバイザー)

新潟市生まれ。大学卒業後に(株)三越へ入社。本店及び商品本部にて販売、ブランディング、商品開発などを17年間経験した後2010年に中小企業診断士として独立。

にいがた産業創造機構では、2014年より創業支援事業に係る審査や有望案件の評価、新事業展開を行う事業者への指導・助言、創業塾講師などを行っている。

■高木千歩氏 (妻有ビール株式会社 代表取締役)

2011年地域おこし協力隊として十日町市へ移住。

トオコン2016において第二創業部門賞・女性起業家賞を受賞。

2018年妻有ビール(株)を設立。

令和元年度「女性のチャレンジ賞(内閣府男女共同参画担当大臣賞)」を受賞。